

クリスマスケーキボックス



このこうさくでつかうボンド

- ・ボンド 木工用 (もっこうよう)
- ・ボンドウルトラ多用途 (たようと) S・Uクリヤー
- ・ボンドアロンアルファEXTRA速効多用途 (そっこうたようと)

よういするもの

「ボンド 木工用 (もっこうよう)」

「ボンドウルトラ多用途 (たようと) S・Uクリヤー」

「ボンドアロンアルファEXTRA速効多用途 (そっこうたようと)」

丸 (まる) いギフトボックスや 直径 (ちよっけい) 10~15cm
空 (あ) きかん

軽量 (けいりょう) 白2ふくろ
紙 (かみ) ねんど あわい緑色 (みどりいろ) 1ふくろ
※100円ショップなどで売 (う) っている、
1ふくろ約 (やく) 260ccのものをよういしよう

フリーザーバッグなどの 立て約 (やく) 20cm
ジッパーつきのふくろ よこ約 (やく) 25cm

クリーム用 (よう) の
しぼりぶくろ

口金 (くちがね)

わゴム

ビーズ

スパンコール

リボン

ひも

ケーキ用 (よう) のかざり (ヒイラギなど)

フェルト、画用紙 (がようし)、枝 (えだ)、ねんどへら、牛乳 (ぎゅうにゅう) パック、丸 (まる) い計量 (けいりょう) スプーンなど

※保護者の方へ

接着剤は、説明書をよく読んでからお使いください。

またカッターなどを使うときは、気をつけて作業してください。

使うときの注意

・目や口に入ってしまったら、水でよく洗い、お医者さんに相談してください。

・皮フや手についたときは、すぐに拭きとって、せっけんとお湯でよく洗い落としてください。

ケーキをつくらう

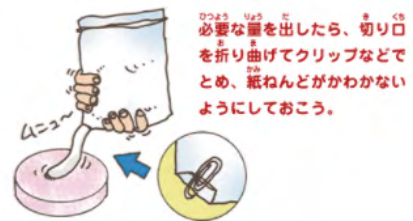
紙（かみ）ねんどをクリームのようにやわらかくする

- 1 ジッパー付きのふくろに、白の紙（かみ）ねんど1ふくろ約（やく）260ccをちぎって入れてから、水を50cc入れて、しっかりジッパーをしめる。ふくろの中の空気（くうき）は、なるべくぬいておこう。
- 2 紙（かみ）ねんどと水がなじんで均一（きんいつ）にやわらかくなるまで、よくもんでおく（A）。



ふたに紙（かみ）ねんどをぬる

- 1 ギフトボックスのふたの上に、（A）のふくろの底（そこ）の角（かど）を少（すこ）し切（き）って、必要（ひつよう）な量（りょう）の紙（かみ）ねんどをしぼり出す。



- 2 ねんどへらなどで、クリームをつけるようにぬる。まるで、気分（きぶん）はパティシエだね〜♪

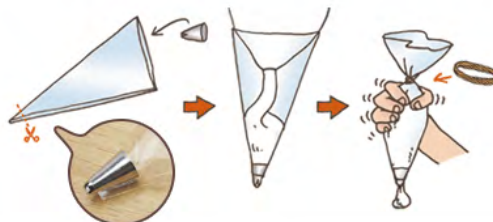
作業（さぎょう）のポイント



ふたの表面（ひょうめん）がつるつるしてぬりにくいときは、うすくぬったあとに、二度（にど）ぬりにした方（ほう）がきれいになるよ。紙（かみ）ねんどがかわいてから、もう一度（いちど）ぬろう。

紙（かみ）ねんどがかわくの待（ま）つ間（あいだ）に… クリームをしぼる

- 1 クリーム用（よう）のしぼりぶくろに口金（くちがね）をセットする。
- 2 （A）のふくろを、しぼりぶくろのおくの方（ほう）まで入れて、すきまができないように紙（かみ）ねんどを入れる。空気（くうき）が入らないようにして、わゴムでとめる。上（う）の方（ほう）を持（も）ってしぼろう。



- 3 牛乳（ぎゅうにゅう）パックを切（き）った板（いた）の上に、紙（かみ）ねんどをクリームのようにしぼって形（かたち）をつくろう。かわけば、きれいにはがせるよ。



作業（さぎょう）のポイント

失敗（しっばい）したら、紙（かみ）ねんどをふくろにもどし、きれいな形（かたち）になるまで何度（なんど）でもしぼろう。

オーナメントやアイスをつくってかざろう

ツリーやリースをつくる

- 1 しぼりぶくろを細（こま）かく上下（うへ）に動（うご）かしながら、少（すこ）し高（たか）くなるようにしぼって、ミニツリーをつくる。丸（まる）い形（かたち）にしぼれば、リースになるよ。



- 2 かわいたら、表面（ひょうめん）に「ボンド 木工用（もっこうよう）」をぬって、ビーズなどをふりかける。大きなビーズやパンコール、リボンなどは、「ボンド ウルトラ多用途（たようと）S・Uクリアー」でしっかりつけよう。ひもをつければ、かわいいオーナメントにもなるよ。ひもをつけるときは、結（むす）び目の上から「ボンド アロンアルファ EXTRA速効多用途（そっこうたようと）」をたらして接着（せっちゃく）しよう。



アイスクリームをつくる

- 1 白（しろ）と緑（みどり）の紙（かみ）ねんどを、2cmくらいの大きさにいくつかちぎってから、計量（けいりょう）スプーンの大きさに丸（まる）める。白（しろ）の紙（かみ）ねんどを多（おほ）めに、軽（かる）くにぎるようにして丸（まる）めるといいよ。



- 2 丸(まる)い計量(けいりょう)スプーンなどの内側(うちがわ)をぬらして紙(かみ)ねんどをつめ、すばやくおし出すようにしてアイスクリームの形(かたち)にする。



アイスクリームやクリームをケーキにかざる

- 1 紙(かみ)ねんどをぬったふたの中央(ちゅうおう)に「ボンド 木工用(もっこうよう)」をつけて、アイスクリームをのせる。アイスクリームが小さい場合(ばあい)は、2~3こつけて重(かさ)ねよう。そして、まわりをクリームでかざる。



- 2 つくったクリームやリースなどを、「ボンド 木工用(もっこうよう)」でケーキにつける。ヒイラギなどのかざりは、さしてつける。しっかりつけたときは、さす部分(ぶぶん)に「ボンド 木工用」をつけよう。



- 3 アイスクリームをつくったときに余(あま)った紙(かみ)ねんどをつかって、サンタクロースやトナカイなどのオーナメントをつくろう。
白い紙ねんどを丸(まる)めて頭(あたま)と体(からだ)をつくり、「ボンド 木工用(もっこうよう)」でつける。そして、フェルトや画用紙(がようし)などでかざる。手や角(つの)などは枝(えだ)をつかうといいよ。
枝(えだ)やひもをつけるときは、「ボンド 木工用」をつけてから紙ねんどにさしこもう。



- 4 オーナメントをかざればできあがり！ケーキの箱(はこ)は1つでもすてきだけれど、いくつかつけて重(かさ)ねればクリスマスツリーのようなになるよ。

